

5 | 教育学研究科 教職専攻【教職大学院】の概要イメージ図

基本科目群（必修）10科目20単位

中学校専修免許取得の場合はそれぞれ(中・高)とある科目

- 教育課程編成の研究と実践
- 授業デザインの研究と実践
- 国語科・社会科指導の計画・実践・評価
- 算数科・理科指導の計画・実践・評価

中学校専修免許取得の場合は上の2科目にかわって以下の2科目

- 教科教育の研究と実践
- 教科授業技術の研究と実践
- 生徒指導と特別活動の実践と課題
- 教育相談と特別支援教育の実践と課題
- 学級経営の実践と課題
- 学校経営の研究と実践
- 学校の社会的役割と教員の服務
- 教員の在り方と資質の向上

高等学校専修免許取得の場合も同様です。

学校における実習（必修）1科目10単位

- 教職専門実習AまたはC(中・高)(10単位)
- 教職専門実習BまたはD(中・高)(2単位)

※教職経験により、10単位または8単位を免除する場合があります。

以下選択科目

- 学校実践研究(2単位)
- 学校実践インターンシップ(2単位)
- 教科内容研究A(2単位)
- 教科内容研究B(2単位)
- 教科内容研究C(2単位)
- 教科内容研究D(2単位)

発展科目群（選択）6科目12単位以上 ・○印はコースの必須項目

小学校専修免許取得				中学校専修免許取得	高等学校専修免許取得
教育経営コース	教育実践・教材開発コース	指導が難しい子供への支援コース	心の教育実践コース		
<ul style="list-style-type: none"> ○公教育と学校組織 ・学校評価と学校づくり ○学校経営と教育行財政 ・教育法規の理論と実践 ○教育課程経営の理論と実践 ・教科内容研究A ・教科内容研究B ・教科内容研究C ・教科内容研究D ・ファシリテーターとしての教師の技術と実践A ・ファシリテーターとしての教師の技術と実践B 	<ul style="list-style-type: none"> ○教材開発と授業実践 ○教科学習の研究と実践 ○コンピュータと教育 ・理科教育の実践 ・児童英語の実践 ・授業技術の研究と実践 ・児童英語の研究と方法 ・教科内容研究A ・教科内容研究B ・教科内容研究C ・教科内容研究D ・ファシリテーターとしての教師の技術と実践A ・ファシリテーターとしての教師の技術と実践B 	<ul style="list-style-type: none"> ○特別支援教育への対応と方法の理論と教育 ○教育相談の理論と実践 ○発達障害への対応と方法の理論と課題 ・特別支援教育発達障害の現状と課題 →○特別支援教育と医療 ・学校カウンセリングの技法 ・教科内容研究A ・教科内容研究B ・教科内容研究C ・教科内容研究D ・ファシリテーターとしての教師の技術と実践A ・ファシリテーターとしての教師の技術と実践B 	<ul style="list-style-type: none"> ○心の教育と道徳教育 ○道徳授業の研究と実践 ○心の教育実践研究 ・脳科学と教育 ・生徒指導の理論と実践 ・教科内容研究A ・教科内容研究B ・教科内容研究C ・教科内容研究D ・ファシリテーターとしての教師の技術と実践A ・ファシリテーターとしての教師の技術と実践B 	<ul style="list-style-type: none"> ・公教育と学校組織 ・学校評価と学校づくり ・学校経営と教育行財政 ・教育法規の理論と実践 ・教育課程経営の理論と実践 ・特別支援教育の理論と教育 ・発達障害の理論と課題 ・発達障害の現状と課題 ・特別支援教育と医療 ・教育相談の理論と実践 ・道徳授業の研究と実践 ・生徒指導の理論と実践 ・教科内容研究A ・教科内容研究B ・教科内容研究C ・教科内容研究D ・ファシリテーターとしての教師の技術と実践A ・ファシリテーターとしての教師の技術と実践B 	<ul style="list-style-type: none"> ・公教育と学校組織 ・学校評価と学校づくり ・学校経営と教育行財政 ・教育法規の理論と実践 ・教育課程経営の理論と実践 ・特別支援教育の理論と教育 ・発達障害の理論と課題 ・発達障害の現状と課題 ・特別支援教育と医療 ・教育相談の理論と実践 ・生徒指導の理論と実践 ・教科内容研究A ・教科内容研究B ・教科内容研究C ・教科内容研究D ・ファシリテーターとしての教師の技術と実践A ・ファシリテーターとしての教師の技術と実践B

総合科目群（必修）2科目4単位

- 学校課題研究入門(1単位)
- 学校課題研究(3単位) ※最終年度に通年で実施